

関越自動車道高架下を活用した施設整備（スポーツ施設・地域交流スペース・倉庫）の
工事説明会で寄せられた意見と区の考え方

番号	意見の要旨	区の考え方
工事について		
1	設置する仮囲いとは具体的にどのようなものか。	高さ 3m ほどの鋼板パネルを敷地外周の道路境界部分に設置します。 敷地の角には透明なパネルを設置するなど、車の運転手の見通しに配慮します。
2	3mの仮囲いを設置して通風が確保できるのか。	仮囲いの上部には、高架道路との間に 1.5m以上の離隔を確保し、通風に配慮します。
3	騒音・振動・粉塵については、現場に数値のわかるものを貼り出す等の配慮をしてほしい。	騒音や振動については、仮囲いの外から見えるように騒音計および振動計を設置します。 粉塵については、測定器を現場事務所に備え、必要に応じて測定します。
4	ダンプ車両は、いつの時期に、どの位の日数、日々どの位走るのか。	ダンプ車両の通行については、工事説明会資料の工事工程表に記載した「解体工事、地業工事、土工事」の期間中は特に多くなります。C・D・E区画は3月下旬から5月下旬にかけて、F区画は6月から7月にかけて、G区画は8月中旬から9月中旬にかけて、H区画は4月中旬から6月上旬にかけて通行車両が多くなる予定です。 交通量については、日単位で延べ 50～60 台、5～10 分に 1 台のペースで通行する見込みです。

5	側道については、2t 規制がかけられているのではないかと。	側道には 2t 車以上通行禁止規制がかけられていますが、該当する工事車両は、警察から許可を受け通行します。 なお、工事にとまなう側道のハンプおよび狭柵の撤去の予定はありません。
6	土砂の搬出車両やダンプ等の通行経路および通行時間について、詳しく説明してほしい。 また、車両の出入りが出来るだけ少なくなるような配慮を考えているのか。	工事車両は、基本的に大泉ジャンクション方面から出入りします。 大泉学園通り方面については、側道で通行止めなどがある場合に、通行することがあります。 規制以上の大きさの工事車両を使うことでより多くの資材を積載できるため、側道を往来する車両台数はより少なくすることができるものと考えます。なお、ダンプなどの規制工事車両の出入りは、9時から17時の間で行います。
7	工事車両が多く通行することにより、排気ガスの影響があるのではないかと。	工事にあたっては、排ガス規制等に適合した車両を採用します。
8	土砂の搬出方法について詳しく説明してほしい。搬出にあたり、ダンプ車両に覆いをする等の周辺への配慮はするのかな。	土砂の搬出にあたっては、バックホウ（建設機械）でダンプ車両の荷台に土を積みます。搬出時には荷台にホロをかけるなどの配慮をします。 また、搬出時に道路を汚損等した場合には速やかに原状回復します。
9	夏場に土砂を搬出すると粉塵が舞うので、排水に流せないかと。	下水道管やますが詰まる原因や、ポンプ場の故障の原因になるため、土砂を下水道管に流入させることは禁止されています。
10	搬出入経路の資料では、G区画とH区画の間の南北道路が通学路と記載されているが、側道全体が通学路ではないのかな。	南北の側道（歩道）についても通学路です。工事にあたっては、交通誘導員を配置し、安全確保に努めます。

11	<p>今回の工事で使用する工事車両は特殊建設機械に該当するのか。</p>	<p>特殊車両（建設工事用機械）は通行しません。</p>
12	<p>資料2の作業内容に記載のある地盤改良とはどのような工事をするのか。</p>	<p>建物基礎下面の深さ1m程度を掘り、もともとあった土と固化材とを、建設機械を用いて混ぜて、締め固める工事です。</p>
13	<p>施設整備にいくら経費をかけるのか。建築、機械設備、電気設備の契約の内訳を明らかにしてほしい。 それぞれが別契約として区と契約しているのか。</p>	<p>スポーツ施設・地域交流スペース・倉庫について、一括契約しています。建築工事、機械設備工事、電気設備工事を分けて、それぞれ区と直接契約しています。内訳は以下のとおりです。</p> <p>【建築】 契約事業者：立花建設株式会社 契約日：平成27年12月11日 契約金額：6億7,953万6,000円</p> <p>【機械設備】 契約事業者：丸ノ内工業株式会社 契約日：平成27年12月21日 契約金額：1億3,859万6,400円</p> <p>【電気設備】 契約事業者：小松電気工事株式会社 契約日：平成27年12月21日 契約金額：6,721万5,960円</p>
14	<p>現在、NEXCOが活用区間で高速道路の第三者被害防止工事を実施しているが、工事終了後に区が立ち会って安全確認を行わないのか。</p>	<p>現在、NEXCO東日本が実施している橋梁補修工事については、NEXCO東日本が高速道路の維持管理者・工事発注者の責務として安全性を確認するものであり、区は検査をする立場にはありません。</p> <p>なお、NEXCO東日本による橋梁補修工事の終了後、区として現況確認を行います。</p>

15	NEXCO は工事の際に、騒音調査や汚泥の成分調査、放射線測定等を実施した。区でも周辺住民に対して、そういった配慮をし、工事の進め方についても住民ときちんと話し合うべきである。	<p>騒音や振動については、仮囲いの外から見えるように騒音計および振動計を設置します。</p> <p>土壌については、土壌分析調査により、建設発生土受入先の基準を満たしている良質土であることを確認しています。</p> <p>施工方法については、工事説明会でご説明するほか、個別にご要望がある場合は、可能な限り対応していきます。</p>
16	NEXCO 東日本の橋梁補修工事と期間が重なっており、側道が工事車両だらけになるのではないかと。	NEXCO 東日本の橋梁補修工事が終了した場所から区の工事に着手します。
17	今回の工事説明会の案内チラシはどの範囲まで配布されたのか。今回の工事範囲周辺だけでなく、工事車両の通行経路の周辺を含め、影響のある人に幅広くチラシを配布するべきではないか。	通常、工事説明会開催にあたっては建設予定の建物の高さの2倍の範囲、敷地から10m~20mの範囲に案内チラシを配布しています。今回は、通常より広い範囲に配布しました。具体的には、スポーツ施設、地域交流スペース、倉庫の区画から100mの範囲にお住まいの方々に案内チラシを配布しました。今後、西側部分の工事にあたっては、改めて工事説明会を開催する予定ですが、活用区間全体の近隣住民の皆さまへ案内チラシを配布します。
18	工事の期間について、住民との相談により、スライドや短縮することは可能なのか。	工事期間は契約した期間ですので、スライドなどは困難です。施工方法についてご要望がある場合は、可能な限り対応していきます。
施設整備について		
19	倉庫の数を減らしたり、高さを低くすることで安全や通風に考慮したというが、そのような変更を行ったことで、実際にどのように通風等に変化があるのかを検証したのか。	見通しや通風の空間がさらに広がる変更であり、検証は行っていません。

20	倉庫について、個数を減らしたということだが、数を1個減らせばいいというものではない。	<p>倉庫については、町会・自治会などから利用の要望を受けて整備することとしたものです。</p> <p>住民説明会などのご意見を踏まえ、さらなる見通しを確保するため、C区画およびD区画の倉庫をそれぞれ1スパンずつ減らしました。</p> <p>なるべく道路側に倉庫をつくらないように配置するなど、車両通行時の見通しの確保に配慮しています。</p>
21	南北を分断するような壁をつくるのはやめてほしい。	<p>各区画間や施設と高架道路との間には空間を設けることから、壁のように閉塞するものではありません。</p> <p>施設整備によって、現在ネットフェンスで閉ざされている未利用地を公共施設として活用することで、連続性を一層高め、閉鎖空間による分断を解消するものと考えています。</p>
22	C区画フェンス内にある道路について、倉庫の建設により潰さないでこのままにしておいた方がよい。	ご指摘の道路は、既に供用廃止しています。
23	区は例外許可の結果を住民に説明していない。	建築基準法に基づく用途の許可を取得したことは本日の工事説明会にてご説明しました。
24	用途許可における条件付き同意の理由を説明してほしい。	周辺交通や防犯の対応、周辺環境への配慮、工事や施設の運営に関するご意見でした。
25	スポーツ施設の駐車場の出入口は、現在ある歩道を壊して出入口をつくるのか。	車道への切り下げを設置するとともに、一部ガードレールを撤去します。
26	以前の説明では、スポーツ施設管理棟内にシャワー室があったと思うが、無くなったのか。	シャワーは、管理棟の更衣室内に設置します。
27	スポーツ施設内に設置されるシャワーの熱源はガスか、電気か。	シャワーの熱源にはガスを使用します。

28	倉庫やスポーツ施設に防犯カメラは設置されるのか。	施設敷地内に防犯カメラを設置する予定です。なお、施設外の撮影は行いません。
施設運営について		
29	スポーツ施設等の運営について、「地域の方々と話を進めている」とのことだが、誰と話をしているのか。勝手に色々と運営について決めないでほしい。	スポーツ施設などの運営については、業務を受けていただけるかを含め、現在、地域の有志の方にお声掛けをしているところです。
30	スポーツ施設内の駐車場は有料なのか。	機械式の有料設備を設ける予定です。利用料金は施設開設時までに条例で定めます。
31	高速道路の中央部から雨が降るような場所でスポーツが出来るのか。雨の日でも利用できるのか。	高速道路の中央分離帯部分から、雨水が高架下に滴り落ちる可能性があります。雨天時にスポーツ施設を使用するか否かは、使用者の判断によります。
32	区は側道等の除雪や落ち葉への対応をしっかりとやるべきである。事故でも起きたらどうするのか。	降雪および落ち葉については区でも対応していますが、他の地域と同様に、引き続き、区民の皆さまにご協力いただきながら対応していきたいと考えています。